ボーリング柱状図

調　査　名

事業・工事名

ボーリングNO.

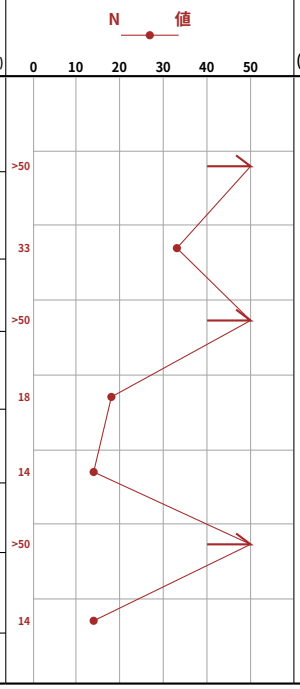
シートNO.

ボーリング名	BV-3	調査位置				北　緯	36 ° 20 ' 29.4216 "
発注機関	栃木県足利土木事務所			調査期間	2005-09-17 ～ 2005-09-19	東　経	139 ° 26 ' 22.6667 "
調査業者名		主任技師		現場代理人		コア鑑定者		ボーリング責任者	
孔口標高	44.50 m	角度	180° 上 90° 下 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 90° 水平 0° 4.00 °	使用機種	試錐機		ハンマー落下用具	
総掘進長	7.45 m								エンジン		ポンプ	

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	地層岩体区分	孔内水位 (m) ／ 測定月日
	44.05	0.45	0.45		表土 (SF)	黒褐			植物片やチャート角礫を混入する有機質土。含水低く、締まりゆるい。		
1	43.25	0.80	1.25		礫混じり粘性土 (C-G)	褐			崖錐堆積物。チャート角礫を混入する。基質はややローム質。含水は低い。		
	42.60	0.65	1.90		礫 (G)	淡赤褐			崖錐堆積物。チャート礫から構成。岩片は硬質で、φ1～5cmの角礫状を呈す。		
2 3 4	39.75	2.85	4.75		礫混じり粘性土 (C-G)	暗赤褐			崖錐堆積物。チャート角礫を混入する。基質はややローム質。3.77m以深、有機質土を混入する。含水低い。親指でへこむ程度の締まりである。		
5 6	38.20	1.55	6.30		礫混じり粘性土 (C-G)	暗灰			崖錐堆積物。チャート角礫を混入する。礫径はφ1～2cm。基質はやや有機質。含水は低い。親指でへこむ程度の締まりである。		09/19 6.00
7	37.05	1.15	7.45		礫混じり粘性土 (C-G)	暗褐			崖錐堆積物。チャート角礫を混入する。礫径はφ1～2cm。含水低い。親指でへこむ程度の締まり。6.60mに淡赤褐色でφ10cmのチャート角礫を混入する。6.80m以深、混入礫やや少ない。		

標準貫入試験

深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0－10	10－20	20－30	打撃回数／貫入量 (cm)	N値
1.15	27	14	3	41 / 13	>50
1.28					
2.15	9	11	13	33 / 30	33
2.45					
3.15	9	27	14	50 / 26	>50
3.41			6		
4.15	6	6	6	18 / 30	18
4.45					
5.15	6	4	4	14 / 30	14
5.45					
6.15	14	27	9	50 / 23	>50
6.38			3		
7.15	4	5	5	14 / 30	14
7.45					



原位置試験 深度 (m)	試験名および結果	試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験	掘進月日
						09/17
						09/19